



だっこだっこあみだっこ



- ・ ぼく・わたしをそだてる ほとけのことば「善哉—たずねることの大切さ—」
- ・ 菜園日記
- ・ 浄苑にあつまれ！

親子仏法の集い 毎月開催中

11・12月号



ぼく・わたしをそだてる

ほとけのことはば

善哉 (ぜんざい)

—たずねることの大切さ—

仏教には、今のわたしたちにとって、あたたかなともしびとなることばがたくさんあります。

「ほとけのことはば」から、わたしたちの日々のくらしの目標をかんがえてみましょう。

●「善哉 (ぜんざい)」とは？

みなさんは、「ぜんざい」と聞いたら何を思い浮かべますか？ 甘くておいしい和菓子のことだと思う人が多いのではないのでしょうか？



実は「ぜんざい (善哉)」とは、もともと仏教のことばで、お釈迦 (しゃか) さまがお弟子の言ったことに対して、「よきかな (善き哉) (いいぞ、そのとおりだ、素晴らしい) とほめた言葉なのです。

みなさんの思いうかべる「ぜんざい」は、食べた僧侶が思わず「よきかな (善き哉)」とほめたことから名前が付いたといわれています。

真宗では11月に報恩講 (ほうおんこう) をおつとめしますが、親鸞聖人 (しんらんしょうにん) の好物が小豆だったとの言い伝えから、報恩講ではぜんざいがふるまわれることもあります。聖人も一口食べて「よきかな！」とおっしゃられたかもしれませんね。

●よきかな (善き哉)、アナン！

仏教の「よきかな」に話を戻しましょう。お釈迦さまには、アナン尊者 (そんじゃ) という弟子がいました。

アナン尊者は、いつもお釈迦さまのおそばにいたにもかかわらず、他の弟子たちが次々とさとりをえていく中、なかなかさとりをえられずにいました。

ある日、お釈迦さまのお姿がいつも以上にうるわしいお姿であることに気づいて、おどろいたアナン尊者は、その理由を質問しました。

お釈迦さまは、

「よきかな (善き哉) アナン。よくぞたずねた」

とおほめになり、

「今日こそ私がこの世に生まれたわけをはなそう」とおっしゃったのです。

お釈迦さまは、自分がこの世に生まれたのは、あらゆる人を救う阿弥陀さまの本願 (ほんがん) と念仏

(ねんぶつ) のことを説くためだ、とお説きになりました。アナン尊者が質問したことで、人々を救う道が明らかになったのです。

アナン尊者は、もっともお釈迦さまのおそばに仕え、もっとも多くのお話を聞いた弟子として、お弟子の中でも特別に「多聞 (たもん) 第一」といわれました。

お釈迦さまが亡くなられた後、お釈迦さまの教えをお経にまとめようとお弟子が集まりました。

その時、一番多くの教えを聞いていたアナン尊者が、おぼえていたお釈迦さまの教えを広く皆に伝え、お経がまとめられたのです。

そのおかげで、何千年もたった今にいたるまで、私たちに お釈迦さまの教えである「仏教」が伝わっています。

よきかな (善き哉) アナン！



●私たちもアナン尊者に続け！

アナン尊者は、お釈迦さまのお話をよく聞き、いつもおそばで仕えていたからこそ、気づいたことを「どうしてですか？」とすなおにたずねることで、お釈迦さまがこの世に生まれた理由をお説きになる大きなきっかけをつくることができました。

このように、自分のわからないことをたずねることが、まわりのひとを助けることにつながるがあります。

「どうして？」と思ったことを、まわりのひとにたずねることは決して恥ずかしいことではありません。私たちもアナン尊者のように、「どうして？」という気づきの心を大切に、わからないことを恥ずかしがらずに、声に出してたずねてみましょう。



土にしたしむ 菜園日記

東山浄苑東本願寺には、親子で野菜の種まき・収穫体験ができる（※）菜園があるのを知っていますか？
その名も「あみだっこ菜園」です♪

（※）毎月第3日曜日に開催している親子向けイベント「親子仏法の集い」。詳しくは裏表紙に！

9月 にんにく・芽キャベツ植付け



←これが大きく育つと、茎に
芽キャベツが鈴なりに
なります！

←**にんにく**は
皮をむいて植えます



10月 さつまいも収穫／たまねぎ植え付け・チンゲンサイ種まき



**たまねぎの→
種球**を植えました

←**さつまいも**が
たくさん収穫
できました！



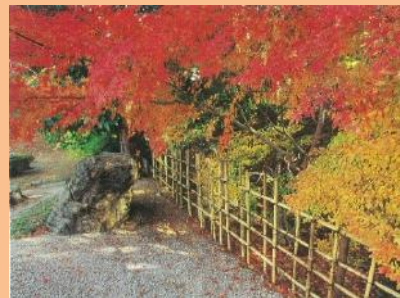
小さな四季みつけた

11月中下旬になると、京都は紅葉に包まれます。東山浄苑も、実は紅葉の名所。特に、響流庭（こうるてい／浄苑内にある庭園。観覧無料）の紅葉は美しいと評判です。

また、東山浄苑の近くから清水寺へ歩いて行けるハイキングコースがあるのを御存じですか？30分ほどの道のりです。

秋のよき日に、ご家族で散策してみたいはいかがでしょうか。

（山道です。適した装備でお出かけくださいね）



いまそだっています！

きょうの菜園

しょうが、にんにく、
芽キャベツ、たまねぎ
チンゲンサイ
さつまいも



親子仏法の集い 毎月開催中！

親子仏法の集いって？

毎月第3日曜日（行事等で変更の場合あり）に、東山浄苑東本願寺の菜園で行っている親子向けの活動。また、花まつりでは、毎年子ども法要をおつとめしています。

なんでもありがたくいただいて、粗末にしない—古きよき日本人を育てた仏教の教えです。

家族で野菜づくりや年中行事に親しみ、「いただきます」「ありがたい」の豊かなこころを育てましょう。

乳幼児から中学生までのお子さんご家族はどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください！

【活動日】毎月第3日曜日 ※年中行事、花まつり前には変更

【場 所】東山浄苑東本願寺

【参加費】1家族1,000円 ※初参加無料！

◎ベビールーム完備／屋内無料駐車場完備／参加ご家族30組限定

【お問い合わせ・参加のお申し込み】

東山浄苑東本願寺 総合受付

電話 075-541-8391 毎日9:00
～17:00



参加者募集中！

12月19日（日）

10:00～12:00

【活動内容】 腐葉土作り・落ち葉拾い

【場 所】 東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

令和4年 1月30日（日）

10:00～12:00

【活動内容】 チンゲンサイ収穫

【場 所】 東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

※活動内容は、天候や作物の成長状態などによって、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※雨天の場合は、掛軸づくりや報謝行アクリル毛糸ほうき作り・仏具おみがきなどの室内企画を行います！お楽しみに！



LINE で参加申し込みができます。

詳しくはお尋ね下さい。

LINE ID: oyakobuppou



菜園や活動のようすをアップ中！

フォローして画面を提示するだけで

参加費1割引♪（1家族1回のみ利用可）

アカウント名: amidakko

だっこだっこあみだっこ 令和3年11・12月号

令和3年11月3日発行 発行・印刷/東山浄苑東本願寺 〒607-8461 京都市山科区上山山旭山町8-1 電話 075-541-8391 無料